

九重町図書館

ここのえまちとしょかん

九重町図書館は「九重文化センター」の中にあります。
文化ホール・会議室・体育館・武道場などがある複合施設で、
町のシンボリックゾーンとなっています。

これが大分の人気本!!

～2023年度 県内図書館 貸出ベスト3～

九重町図書館



九重町図書館の**ベスト3**

【一般書 小説部門】

大分県公共図書館等
連絡協議会



図書館利用促進企画

『ラプラスの魔女』
シリーズ

2位

『魔女と過ごした七日間』

東野圭吾・著 (KADOKAWA)



AI による監視システムが強化された日本。指名手配犯捜しのスペシャリストだった元刑事が殺された。「あたしなりに推理する。その気があるなら、ついてきて」不思議な女性・円華に導かれ、父を亡くした少年の冒険が始まる。
少年の冒険×警察ミステリ×空想科学。記念すべき著作100 作目、圧巻の傑作誕生!

1位

『汝、星のごとく』

風良 ゆう・著 (講談社)



風光明媚な瀬戸内の島に育った高校生の暁海と、自由奔放な母の恋愛に振り回され島に転校してきた櫛。ともに心に孤独と欠落を抱えた二人は、惹かれ合い、すれ違い、そして成長していく。生きることの自由さと不自由さを描き続けてきた著者が紡ぐ、ひとつではない愛の物語。
★23 年の本屋大賞を受賞

続編『星を編む』も
人気です!

第 36 回柴田錬三郎賞
受賞

3位

『ハヤブサ消防団』

池井戸潤・著 (集英社)



東京の暮らしにみきりをつけ、亡き父の故郷であるハヤブサ地区に移り住んだミステリ作家の三馬太郎。地元の人から消防団に勧誘される。迷った末入団した太郎だったが、やがてのどかな集落でひそかに進行していた事件を知る。連続放火事件に隠された真実とは一。中村倫也主演でテレビドラマ化し、話題を呼んだ珠玉のミステリ!!